



2月の保健だより

令和3年1月29日 発行

宮古島市立東保育所
病後児保育室（72-2089）

担当看護師 喜久川

2月になりました。暦の上では立春で春を迎える時期とされていますが、一般的には1月下旬から2月にかけて、最も寒くなると言われています。寒さや乾燥等によって感染症が流行り、いろんな感染症の拡大が懸念されます。

感染から身を守るため手洗いやマスクで予防に努めましょう。



ロタウィルス感染症

ロタウィルスとは、冬季に乳幼児の急性の胃腸炎を引き起こすウィルスです。

感染力がきわめて強く、わずか10個以下でもウィルスが体内に入ると感染してしまいます。

例年1～4月に流行します。発症しやすいのは、生後6ヶ月～2歳の乳幼児で、5歳までにほとんどの幼児が経験します。保育園、幼稚園、小学校などで集団感染することも珍しく

ありません。

<症状>

感染すると、2～4日の潜伏期間を経て、嘔吐、発熱、腹痛などの主な症状を発症し、白っぽい米のとぎ汁のような下痢が1週間程度続きます。

発症してから1週間は排泄物にウィルスが排出される為、排泄後や汚物処理後にはしっかり手洗いをしましょう。



<治療>

現在、ロタウィルスに効く抗ウィルス薬はありません。治療は原則、症状を楽にするための対症療法です。脱水を防ぐために水分を補給し、体力が落ちないように栄養を補給しましょう。脱水症状がひどい場合は、医療機関で点滴などの治療を受ける必要があります。

<予防と対策>

※令和2年10月1日からロタウィルス感染症の予防接種が定期接種（無料）となりました。

ワクチンには2種類あります。

①ロタテックス（1価）→2回接種（初回接種を生後6週から14週6日までに行い、4週間以上の間隔をおいて生後24週までに2回接種）

②ロタテック（5価）→3回接種（初回接種を生後6週から14週6日までに行い、4週間以上の間隔をおいて生後32週までに3回接種）

重症胃腸炎の予防のため、ロタワクチンを接種しましょう！



登園する際は、登園届（保護者記入）を保育園に提出して下さい。